



里地里山保全と災害対策

—自然災害を防ぐ地域住民による里地里山づくり—



「里地里山」は、昔から多様な生物の生息環境、地域の暮らしを支える場所として、自然と人びとが関わることで形成、維持されてきました。しかし近年では、人の手が入らなくなったことで里地里山の自然環境が変化し、安全で豊かな暮らしの基盤が脅かされつつあります。自然災害を防ぐための地域住民による里地里山づくりの取り組みについて紹介します。

橋本 操

岐阜大学教育学部准教授

※長野県伊那市の地域住民が里山づくりをしている山とその近くにあるシシ垣



※滋賀県大津市の土砂災害と獣害の両方防ぐために作られたシシ垣



2023

7.25 (火)

18:00-19:30

場所：名古屋大学減災館 1 階
減災ホール

- ◆開催形式：現地とオンライン（zoom ウェビナー）のハイブリッド開催
- ◆参加費：無料
- ◆申込方法：下記 URL または QR コードよりお申し込みください。ご登録いただきましたメールアドレス宛に参加方法をご案内します。
- ◆申込 URL： <https://forms.gle/M4jkmU6MK9oSDeTW6>
- ◆申込期限：2023 年 7 月 25 日（火）正午まで



主催：名古屋大学減災連携研究センター

問合せ：防災アカデミー担当

MAIL: inquiry-academy@gensai.nagoya-u.ac.jp

